



検査情報月報5月号 ▶ 概要版 ◀



2023年5月発行

▶ 横浜市衛生研究所では、所内で実施した試験検査などの結果に解説を加えて、検査情報月報を発行しています。

医動物・食品中異物検査結果（令和4年度）

▶ 医動物担当では、福祉保健センター等に届けられた、昆虫類を中心とした食品への混入異物の検査を行っています。

主な結果 ▶ 食品中異物検査実績は2件でした。

▶ 内訳は**昆虫類1件**（ハエ目）でニクバエ亜科の幼虫、**その他(昆虫類ではない)1件**でした。

食品の苦情品等検査（令和4年度）－食品添加物担当で行った理化学検査－

▶ 福祉保健センター等に届けられた食品に関する苦情品等で、原因究明のために理化学検査を行っています。

主な結果 ▶ 検査依頼があったのは、13件21検体でした。

▶ 相談の内容は様々ですが、**異物混入**が多数を占めました。

▶ 内訳は**金属やプラスチック、植物片、タンパク質繊維**などが認められました。

ミネラルウォーター類の検査結果（令和4年度）

▶ 福祉保健センターに寄せられたミネラルウォーター類（水のみを原料とする清涼飲料水をいう）の相談事例について理化学検査、及び規格基準の理化学検査を行っています。

主な結果 ▶ ナチュラルミネラルウォーター（国産）の**異味・異臭に関する相談**が2例ありました。

亜鉛臭がするとの相談を受けた事例1では、苦情品と対照品（開封済み・未開封）の3試料について揮発性有機化合物及び金属成分などの検査を行いました。

事例2では苦情品についてかび臭物質及び揮発性有機化合物の検査を行いました。

事例1では、生ぐさ臭を認めましたが、いずれも**臭気成分の特定には至りません**でした。

▶ 市内で流通している海外産5試料（A～E）の規格基準検査では、アンチモン、ヒ素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、フッ素、有機物（全有機炭素）が検出されたミネラルウォーター類もありましたが、**規格基準値を超過したものはありません**でした。

フッ素に設定されている7歳未満の乳幼児への注意喚起に関する値（0.8mg/L）を超過したのものもありませんでした。

ようこそ横浜市衛生研究所へ

検索



紹介動画 公開中 !!

<https://www.youtube.com/watch?v=dWTuDPSBj8>